

…日ごろの思い…



社団法人日本糖尿病協会 関東甲信越地方連絡協議会副会長 北村 信一

糖尿病の方々が健康人並みの日常生活と寿命を得るためには、医師の指示する適切な治療を継続して自己管理し合併症を防ぐことが大切です。しかし、人間は弱いものですから継続自己管理を支援する体制が必要でしょう。その第一は医療スタッフによる療養指導の継続、第二は家族、社会の支援、そして第三が患者さん方同士の援け合いです。この第三の支援組織として昭和36年に日本糖尿病協会が発足、地域での活動を連絡調整する目的で地域連絡協議会を作りました。その一つが関甲信なのですが、昔に比べ会員が減り活動も後退気味に見えます。「城は人なり」、「数は力なり」です。まずは会員みんなの力で自分の分会の会員数を、そして分会の数を増加させ、その力で活動を「チェンジ」したいものです。

[illegible]

支部広報誌紹介

編 集 編 記

支部事務局が突然長野県に移転し、こちらの関係者の慌てふためきぶりは目を覆うばかりでした。“とうゆう”の存続はもはや風前の灯かと思われましたが、“とうゆうだより”となって生きながらえ、新しい編集委員のメンバーにより無事発行することに成功しました。とはいえ、内容のレベル低下は隠しようもなく、雰囲気も野暮ったくて、学級新聞みたいになってしまいました。次回は、編集委員の衰え果てた脳をなんとか酷使して、ささやかながら向上を図りたいと思います。

編集委員長

☆インターネットご案内☆

原稿（文章、写真、イラストも可）は各支部事務局を通じ関東甲信越地方協議会事務局までお寄せください。関東甲信越の

URL <http://www.bm-net.co.jp/en-joy/kankosin.htm>

**編 集 委 員**

多田久也（委員長）、大槻瀬平、米沢光夫、
高柳富美江、柳沢勇三、青木美智子、鶴見充子。
顧問：松葉育郎、相談役：菅原正弘。

有限会社 ミヤサカ印刷

■〒390-0852 長野県松本市島立 1144-1
■TEL (0263) 47-3017 FAX (0263) 47-7608